

僕の名前は○○
○○○○学園に
通っている学園生

この坊主の奴が
僕の友達
根鳥ダイキ

隣にるのが
谷風アオコ

あけすけで
エロいことが
大好きな奴で

少し抜けている
ところがあるけど
優しい子

僕の初めての
彼女だから
とても大切にしたい
と思っている

相手に気を
使わせないから
誰とでも
友達になれる

毎日三人で
仲良く過ごしていた…
そう…あの日までは…

根鳥くん突然
お邪魔してごめんね

ちよつと最近距離が
あるように感じて…

そういえばあいつ
エロい女が
好きだって
言ってたっけなw

〇〇君って
どんな子が
好きなのかな？

しょうがねえなw
俺が教えてやるよ

〇〇には内緒な？
サプライズのほうが
あいつも喜ぶじゃん？

エ、エロい女!?
どうしよう私
なんにも知らない…

そうだねさっすが
〇〇君の親友!!
私も不慣れだけど
頑張るね!!

男の人のって
こんなに
大きいんだあ

エロい女は
チ○ポってちゃんと
言わないとだめだぞ？

そうなんだ
チ○ポ…ちよつと
恥ずかしいかも？…

じゃあまずこれを
アイスを食べみたいに…

じゃぼっ

ふお
ふお
ふうう？

おおっそうそう
こっから見える
谷間も最高♥

しっかり音立てて
下品に舐めると
もつといいぞ

ぬっ

ふあいつ

まじでうまいっ
我慢できねえ♥
でるっ

じゃん

しっかり口で
受け止めるよっ



綺麗に舐めとれたら全部飲むんだぞ

最後までしっかり吸い取って



ん!!
ふおれを!!

エロい女になるんだろ

ゴワッゴワッ

ゴワッゴワッ

おほーおほー

うおW
ほんとに全部飲みやがった

ゴワッ

今思えば…

二人とも
遅れてごめん〜

思ったより
早かったな〜

ふお
ふお
うだね

アオコちゃん
なんか食べてるの？

サプライズだから
誤魔化さないっ

お、お菓子
食べてたの

この時から
違和感があった

エロい女は
感度も良くないと
いけないからな

ふあい

何度もやって
感じやすいように
していくからな

ザッ

わっ

ザッ

ハッ
ハッ
ハッ

ハッ
ハッ
ハッ

僕が気付かな
かっただけで…

お〜い

いまイクっ

早くしないと
遅れるよ〜

簡単に
イクように
なったじゃんw

他にも色々
あったのかも
しれない

ハッ
ハッ
ハッ

ハッ
ハッ
ハッ

ザッ

ザッ

ザッ

ザッ

レックスン3

チ○ポに
口で装着して

ふおっ♡♡

ぬいっ♡

セックス…
本番いくぞ

ちよっと
ドキドキする…

エロい女は
気持ち良かったら
隠さず口に出すからな

うん
やってみる

ドキ

ドキ





まだまだ
やりたりねえ W

頭おかしくっ
なっちやうっ

ハッ



もう何発出したか
覚えてないわ W

これで〇〇君に
喜んでもらえるっ

くくっ
よかったな W

使用済み
コンドーム
数えたらわかるか

はま

はま

はま

はま

はま



チ○ポ先に
抜いちゃうね♡

チ○ポ!!
そんなこと
いう子じゃ…

うっ
耐えられないっ



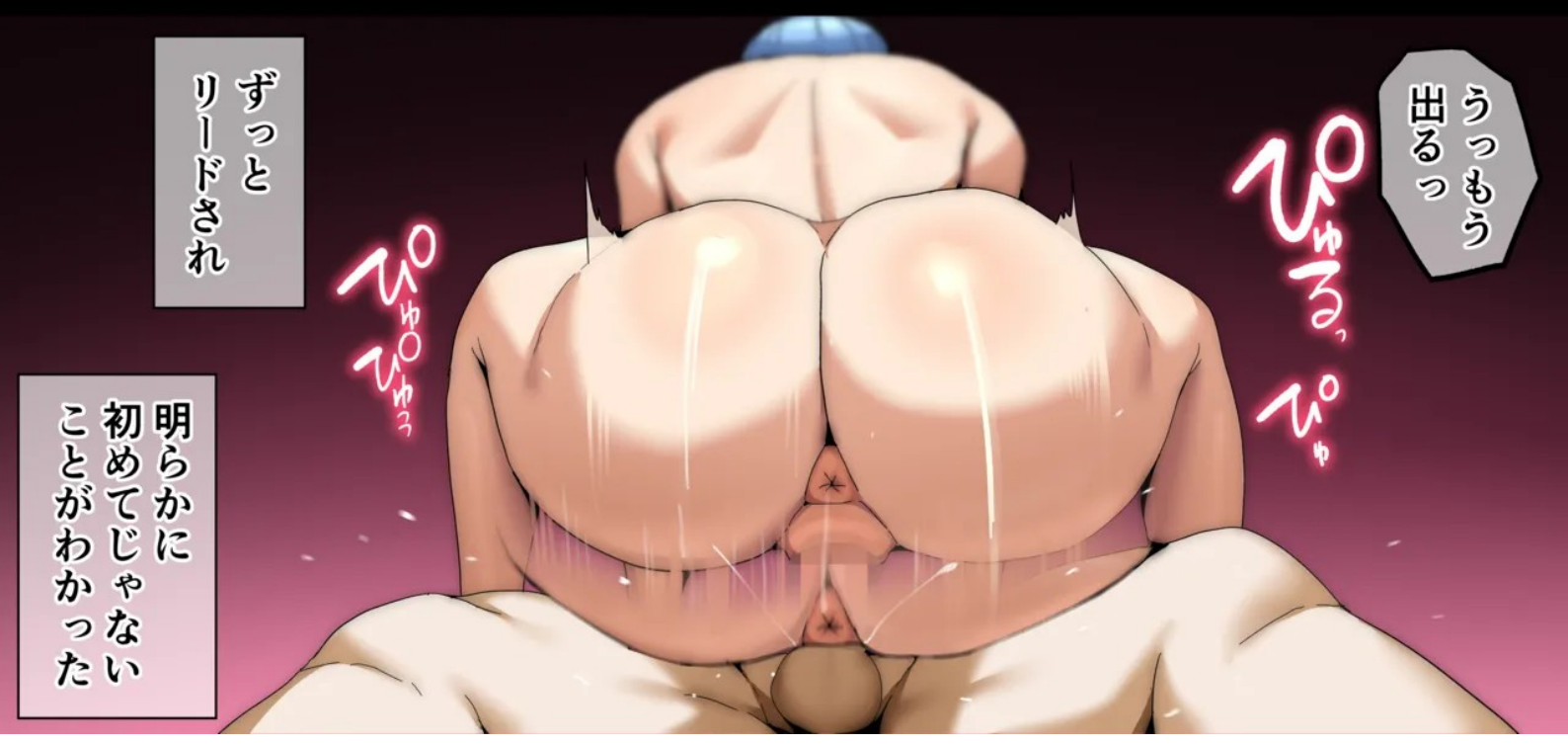
ついに
アオコちゃんとの
男女の行為…



私のおマ○コも
触って

う、うん

なんか凄い
手慣れてる…



うっもう
出るっ

ずっと
リードされ

明らかに
初めてじゃない
ことがわかった

アオコちゃん
なんかすごい
慣れてるね

気持ちよかった？

良かったけど…

根鳥君に聞いて
色々教えて
もらったの

ほんと?!
実は○○君が
エロい女が好きって

エロい女が好き…?
教えてもらったって
どうやって…

えっと…
フェラとかセックスを
実際に根鳥くんと…

破裂しそうな
ほどの怒りで
頭が沸騰し

彼女の言葉が
それ以上
入ってこなかった

えんっ??

彼女の
抜けている所に

付け入った
あいつへの怒りが
収まらない僕は

後日家の前に
来ていた

一人暮らしで
鍵をかけて
いないので

怒りに任せて
扉を開ける

もう僕は
何をしても
止まらない

それくらいの
怒り、苦しみの
はずだった

目の前に
現れたのは

ダイキとの
獣みたいな
交尾で

僕が
見たこと
ない程イ
く

アオコちゃん
の
姿だった



おっ
○○じゃん

動揺で
声がでない

○○君との時
イけなかつたから

まだ練習
足りないと思
って

根鳥君に
教えて
もらってたの♡

悪気がない
彼女の言葉

男としての
圧倒的な敗北感

苦しいはずなのに
反応してしま
う情けない自分



びるん

ニム

ハク
ハク
ハク

ハク

ビッ
ビッ

ズ
ズ

